

◇あとがき◇

私ごとで恐縮だが、わが家の愛車はいわゆるハイブリッド車で購入後10年経ち、走行距離はほぼ12万キロとなった。あちこち擦り傷にまみれた車を眺めつつ考えることがある。世界初の量産型ハイブリッド自動車は1997年12月に発売された。同クラスの車の2倍の低燃費を実現した画期的な新技術であった。それから四半世紀が経過してハイブリッド技術はさらに進歩を遂げ、環境問題改善の旗頭になっているかにみえるが、先進諸国では近い将来に完全な電気自動車への移行が検討されている。製造に欠かさないレアメタルの確保は地球全体規模の新たな資源問題である。画期的な新技術の前には常に新たな課題が現れる。

わが国で初めて生体肝移植が行われたのは1989年11月で、爾来30年以上が経過した。日本肝移植学会の集計によれば2021年末までに10,839例の肝移植症例が登録され、うち20歳未満の症例は3,730例に上る。肝移植は保険収載された治療手段として定着した。しかしながら多くの課題が浮上している。ドナー資源不足や移植コーディネートの問題、深刻な社会問題化しつつある移行期医療に関する問題、移植後のさまざまな合併症、原疾患の再発など解決すべき問題は多い。一方で肝悪性腫瘍に対する適応拡大や移植後の生活の質の向上など、発展的な課題もみえてきている。そもそも移植医療自体が現状でどの方向へ向かい、どのような将来的展望を見据えているのかから議論を始め、ここまで進んできた小児肝移植の抱える今日的な課題をまとめたいと考え、本号を企画した。内容の一部は2021年の第58回日本小児外科学会においても議論されたが、今回、それにさらに新しい話題を加えて改めて小児肝移植を特集した。執筆者の方々に深く感謝しつつ、この一冊が移植医、小児外科医はもとより小児肝移植に関わる多くの方々の役に立つことを祈っている。

(黒田達夫)

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5階

TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)東京医歯学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

「小児外科」第55巻第7号(2023年7月号)

特集 急性虫垂炎: 診断, 治療, 研究

小児急性虫垂炎診療ガイドラインと今後の展望	川瀬 弘一
新生児	田中 秀明
乳幼児の急性虫垂炎	江 篤 樹
Pediatric appendicitis score の活用/American association for the surgery of trauma (AAST) 分類を用いた急性虫垂炎の重症度評価	藤井 喬之
穿孔性虫垂炎の予測因子	宮内 玄徳
「やぶれそう」な虫垂炎をエコーで診断する	吉元 和彦
小児虫垂炎の画像診断	藤川あつ子
Superb Microvascular Imaging を用いた急性虫垂炎における虫垂壁の血流評価	小坂征太郎
Antibiotic-free treatment	東 間 未 来
周術期抗菌薬—非穿孔性虫垂炎に対する腹腔鏡下虫垂切除術における周術期抗菌薬プロトコール—	小 関 元 太
急性虫垂炎における糞石と虫垂内嫌気性菌の関係	渡 邊 峻
小児急性虫垂炎患者における切除虫垂内細菌培養と直腸部便細菌培養に関する検討—一般細菌培養検査でわかること—	向 井 亘
複雑性虫垂炎の緊急手術	田井中貴久
複雑性虫垂炎の内視鏡手術	北原修一郎
Interval appendectomy の適応	小 林 隆
Interval appendectomy の功罪	古 田 繁 行
腸回転異常症手術時の虫垂切除	深 堀 優
小児腹腔鏡下虫垂炎手術における局所浸潤麻酔と腹直筋鞘ブロック	横 山 智 至
小児急性虫垂炎における周術期体組成変化	吉 田 索
DIC を発症した非穿孔性急性虫垂炎の小児例	金 川 勉
免疫抑制状態における虫垂炎	福 田 篤 久
新型コロナウイルスの影響と対策	金 森 大 輔

名誉編集委員

秋 山 洋 石 原 通 臣 岩 中 督
大 沼 直 躬 大 谷 俊 樹 角 田 昭 夫
土 岐 彰 長 島 金 二 橋 都 浩 平
山 崎 洋 次 横 森 欣 司

編 集 委 員

黒 田 達 夫 浮 山 越 史 金 森 豊
北 川 博 昭 越 永 従 道 世 川 修
渡 井 有

小児外科

第55巻第6号

©2023年6月25日発行

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

編集

小児外科編集委員会

発行

株式会社 東京医歯学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9112 (直) FAX 03-3237-9115

e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2023年前金予約購読料1年分49,280円(本体44,800円+税10%)

(小児内科・小児外科 合同増刊号を含む)

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です